

映像の力で多賀城をおもしろく発信

▶多賀城でテレビCMをメインに映像制作のお仕事をされている「映像職人 JERONI 毛 (本名：郷古哲哉)」さん。本業以外にも多賀城から発信する映像制作のお手伝いや、消防団、多賀城の活性化を目指す団体「T・A・P 多賀城」でも活躍されています。

▶そのきっかけは、町内会などのご近所付き合いがあったお義母さんの他界でした。このままでは家族が地域から疎遠になってしまうのではないかと感じた JERONI 毛さんは、津波の被害に遭った経験から常日頃の人との繋がりが大切と考え、まずは菩提寺の檀家の集まりに参加してみたそうです。そこで、同世代の方や、まちづくり活動をしている方たちと出会い、地域の活動にも積極的に参加するようになりました。今では地域のみなさんと楽しく、安心して過ごせるようになったと実感しているそうです。

▶こうして地域に関わり始めた JERONI 毛さんの次なる野望は、「多賀城の歴史や魅力」を映像を通して伝えること。知られざる魅力はまだたくさんあります。「多賀城はすごいんだよ！」ということを映像の力で少しでも多くの人に伝えたいと考えているそうです。

JERONI 毛さん



自分のできることを多賀城に活かせるなら、ふるさとCM大賞の映像制作にも携わっています。



まずは目と耳でお試しください！



JEROTTERING 検索



ヒント from “たがさぽPress”

たがさぽのブログから地域づくりに役立つ記事をご紹介します

詳しくはブログへ

<http://blog.canpan.info/tagasapo/>

● ママ達による手作りマップ「けせんぬま子育てMAP」 2017年 3月16日 (木) 掲載
「KesennumamaS (ケセンヌママス)」のママ達が子育て環境について話し合ったことをきっかけにつくられた地図。子連れで行きやすい42店舗を掲載しています。

● 青い光で自閉症への理解を 2017年 3月23日 (木) 掲載
自閉症について広く知ってもらおうキャンペーン「Light It Up Blue」。4月2日の夜、有名な観光地や施設が、自閉症の方でも刺激のない青色に光ります。

● 「県内で活動する団体を知りたい!」という方へ 2017年 4月4日 (火) 掲載
県内250団体の情報が掲載され、一緒に活動する団体も探せる「宮城県被災地・地域活動団体ガイドブック」をご紹介します。発行は認定NPO法人地星社です。

“たがさぽPress”とは？

たがさぽスタッフによるブログ。興味が湧いたらたがさぽPressへ！ ＊ケータイ、スマホからご覧いただけます。



たがさぽからのお知らせ

たがさぽが企画する「一歩ふみだすきっかけ」をご紹介します

「たがさぽ文庫」のご案内

たがさぽの図書スペース「たがさぽ文庫」に新しい本が入りました。NPOや町内会についての本など普段あまり目にかかれなかったものもあり、何かをはじめるきっかけになるような一冊と出会えたり、活動の参考になるようなヒントや新たな視点も得られます。一部の図書をのぞいて貸し出しも行っていますので、ぜひご利用ください。





地域 みんながパーソナリティ「丘の上FM」

2016年、市民手づくりのラジオがはじまりました。ラジオといっても電波によってラジカセやカーステレオで聴くものとはちょっと違います。今回は多賀城ではじまった「丘の上FM」の取り組みをご紹介します。

できることからやってみよう

はじまりは、たがさぼの講座「NPOいちから塾」。受講者の一人である渡辺洋さんは市民が自由に発信できるラジオ局を開設したいと考えていました。「NPOいちから塾」の中で自分の想いを伝えたところ、他の受講者から「私も手伝う」と声があがりました。メンバーは福祉施設で働く人、こども食堂を開いている人、バンドをやっている人、多賀城の魅力を広めたい人…とさまざま。しかし、想いや仲間たちの協力があってもラジオ局の開設は設備・技術・お金などの面でなかなか実現はできません。そこで、まず自分たちに何ができるかを考えました。出たアイデアはCDに番組を録音してお店や施設などに配ること。ラジオの実現に向けて一歩前進です。「できない」とあきらめるのではなく「できること」を探すことが大事ですね。



はじめは緊張していたメンバーですが、番組をつくっていくうちに楽しさも実感できました。

たくさんの人たちでつくられる番組

最初の番組は2016年10月に収録。内容は、こどもたちが司会者になって福祉施設の役割をやわらかく伝える番組、身近な子育て情報を発信する番組、若者の目線で多賀城の魅力を伝える番組、ラジオには欠かせない音楽番組の4つです。4人のメンバーが自分の仕事や関心ごとなどに合わせてそれぞれ工夫して情報を発信しました。

2回目の収録は2017年3月。多くの人に知ってもらえるよう、たがさぼを会場とした公開収録にしました。打ち合わせを重ねていく中で、さまざまなアイデアや協力者が出てきました。福祉施設の人や図書館の司書、多賀城民話の会メンバー、東北学院大学の学生にも声をかけ、10人以上が収録に参加し、多賀城ならではの情報を発信することができました。

この手づくりラジオの良いところは誰でも気軽に参加できること。誰もがそれぞれの目線で地域情報を発信することができます。また、CDがお店や施設などさまざまなところで流れることで、多くの人が地域の中で自然に情報を得ることができます。

どんなことを
しゃべっているんだろうー



オープンなスペースで収録。
聞き手の顔を見られることも
公開収録の魅力。

check!
たがさぼ
ブログ



公開収録の際はたがさぼブログでも告知します！お楽しみに！丘の上FMのラジオ番組はたがさぼで聴くことができます。

ラジオ番組が入ったCDです！



CDを流してくれるお店・施設募集！
たがさぼまでご連絡ください。

はじめまして～
丘の上FMです～。地域情報を発信しています～

